

北川の通信

2016年12月11日

vol. 115

北風だけど
まだ紅葉 号

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>



土木学会 市民普請大賞で 準グランプリ 獲得！

11月23日(祝)、土木学会主催の「市民普請大賞2016」で、北川かっぱの会が準グランプリを獲得しました。「市民普請」とは、市民が主導的役割を果たしながら、地域を豊かにするために実践する公共のための取組み、といっ

たような意味合いで、北川かっぱの会からは1997年～2006年にかけて取り組んだ、北山公園の自然護岸化(コンクリート護岸を剥がした)と魚道の設置、魚道の効果検証調査を中心にプレゼンを行いました。

審査委員の方々からは、「21年もの長きにわたり、行政をリードしながら市民協働方式で地域の自然を保全してきたことはすばらしい」、全国に先がけ「サラリーマン調査方式(出勤前と帰宅後に市民が交代で魚道の効果検証を行った)」で調査した点がすばらしい」、また、「次世代に遊びの遺伝子をつないでいく」ことを実践している点などについて高い評価をいただきました。



また、これまでの活動や、設置した魚道の下流側にある落差工についても解消をして情報発信をしてほしいなど、多くの期待のお言葉をいただきました。会の次のアクションに向けて、多くのエネルギーをいただい

たと感じています。

報告 今年の外来生物捕獲結果と外来生物慰霊祭



北川かっぱの会では、2013年4月より北山公園しょうちゃん池とその周辺で、在来生物の脅威となっている外来生物の捕獲を行っています。今年の捕獲数は、アカミミガメ2、クサガメ(再捕獲)1、ウシガエル(成体)43、ウシガエル(幼生)192、アメリカザリガニ約760となりました(12月3日現在)。

10月16日には外来生物慰霊祭を開催し、市役所や北川かっぱの会のメンバー総勢10名で外来生物の慰霊を行いました。これまで

の4年間の捕獲数の推移を見ると、2013～2014年には多くのアカミミガメを捕獲することができましたが、2015年以降は捕獲数が激減し、北山公園境界の生息個体数が極めて少ない状態になっているのではないかと推定されます。一方、2015年以降、ウシガエルの捕獲に本格的に取り組みはじめ、2016年はウシガエル(成体)の捕獲数が43個体にまで至っています。北川かっぱの会では、来年以降も外来生物の捕獲に取り組んでいきますので、引き続き皆様方のご支援をお願いします。

	2013年	14年	15年	16年
アカミミガメ	9	11	4	2
クサガメ(再捕獲を含む)	13	10	8	1
ウシガエル(成体)	2	1	3	43
ウシガエル(幼生)	10	24	約550	192
アメリカザリガニ	99	126	約550	約760

報告 都の市区町村の先進事例見学会をご案内

10月11日(火)の夕方、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の生物多様性の保全に関する研究会による先進事例地の見学会が北山公園で開催されました。市区町村の担当者等約40名が北山公園を訪れました。



短い時間でしたが、NPO birth より北山公園の生物多様性関係の保全施策や希少種の紹介、市より北山公園整備計画等意見交換会の概要、北川かっぱの会より外来生物駆除の実際、市民協働方式による魚道と親水広場の設置などについて解説を行いました。当日は、我々の話に熱心に耳を傾ける参加者の姿が印象的でした。この先進事例の見学会をきっかけとして、都内で生物多様性の保全の輪が広がっていくことを期待します。

報告 八国山緑地生物多様性公園づくり

生物多様性とは生物がバラエティに富み、複雑多様な生態系が存在するという意味です。しかしながら、日本の生物多様性の特徴である八国山のような里山生態系は危機的状況にあります。そこで、地方公共団体は生物多様性基本法により、生物多様性地域戦略を定めることが規定されており、東京都は「緑施策の新展開」を策定し、「多様な生物が息息する都立公園づくり」事業を展開しています。

この一環として八国山緑地においても、有識者、市民団体(当会含む)、地元町会・自治体、公園管理者や都等による検討・合意形成を経て、本年「八国山緑地生物多様性保全利用計画」が策定されました。そして、「多様な自然環境の保全・回復による里山の生き物とのふれあいの場」をテーマに、多種多様な生物が安定して生育息息できる環境整備を行っていくことになりました。

10月には、第一弾として今年度実施される整備についての説明会が、都西部公園緑地事務所により行われました。細かく設定したゾーニングに対して、①萌芽再生林の管理、②アカマツの育成、③枯損木や大径木の除伐、④二つ池下池の浚渫、⑤池の水生植物の刈り取り、⑥常緑広葉樹の除伐、⑦ユズリハの除伐、⑧クマザサの刈り取り、⑨高茎草地・ススキ草地の創出、が行われる予定です。当会からもいくつかの提案を行いました。生物多様性保全が大いに期待できる公園づくりとなっていますので、その結果が楽しみです。(ピー永島)

かっぱの楽校 生き物講座 85 — 寿命をまっとうする —

9月の北川での土曜講座時に、とても大きな(長く生きた)トウキョウダルマガエルが捕れました。また、8月に推定400歳以上のニシオンデンザメが確認され話題になりました。で、今回は生き物の寿命についての話題提供です。

長生きということでは、'不老不死のクラゲ'といわれるベニクラゲや、500歳以上にもなるにもかかわらず、産地では普通に食べられているアイスランドガイなどが有名でしょう。

概して、安定した環境→さらにいえば成長に時間がかかる寒い(冷たい)所に棲むもの、哺乳類など恒温動物では大型の種ほど、寿命が長い傾向があるようです。

身近な生き物では、下表の猫やスズメの例のように'野生'状態と

身近な動物の寿命の例

	平均		最高
	野生	飼育下	
犬(雑種)		13-14	23
猫	2-3*	16	38
アオダイショウ	12-14		20
ミシッピアカミガメ	20-30		30
ヒキガエル	10-15		36
アマガエル	2-4		8
鳩	10-20		30
スズメ	2-3	10	16
コイ	20-30		>70
金魚	7		43
クワガタ	3-4		>5
メダカ	1-3		5
コオロギ	1		1
イエバエ	1ヵ月		1.5ヵ月
カツムリ・ナメジ	2-4		5
アメリカザリガニ	2-3		5
ダンゴムシ	3-4		5

*:野良猫

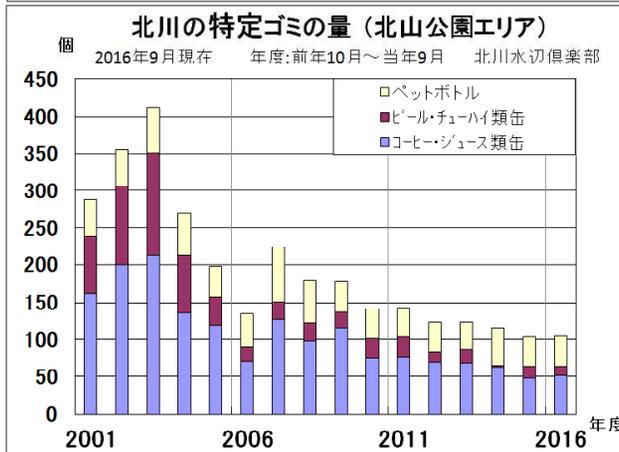
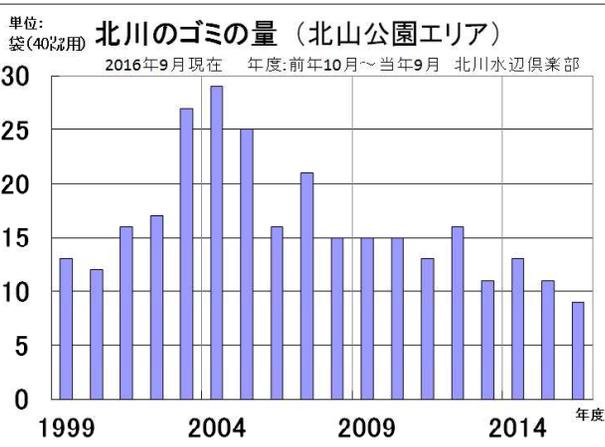
<http://lance4.net/banbutuno-jumyo/index.html>
から引用加筆

報告 北川のゴミの量の推移 2016

子供たちが安全に遊べるように、毎月第二土曜日に北山小学校正門前に有志が集まり、北川の川掃除を行っております。子供さんも必ず毎回参加しています。皆さんもファミリーで参加しませんか。

掃除の範囲は、北山公園外れの西武園線ガード下から、北山小学校裏の大関橋まで実施しています。下図(松村氏提供)を見ていただいて分かる通り、昨年と比較してゴミの量は殆ど変わっておりません。外部の人の投げ捨てが減らないのも原因になっています。

今年は、台風の直撃もあり北川が過去最高の水量を記録しました。その影響で北川の川底がかき回され、昔の茶碗、ガラス瓶等の破片が出てきました。危険なので一生懸命除去しております。今後も引き続き川掃除を継続していきますので皆様のご協力をお願いします。



報告 化成小学校 校外学習を支援



10/28(金)、化成小学校3年生が先生に引率されて、1時間ほど、北山公園を訪れました。「東村山のいいところをさがす授業」という総合学習で、市内の各地に分散したようです。昨年にひきつづき2回目です。

北山公園に来た8人はさっそく質問を開始。質問内容は事前に渡されており、それを市の職員、商工会議所、北川かっぱの会の担当者が、それぞれ回答しました。

子どもたちは熱心にメモを取り、様子を写真に収めていました。後日、発表会をおこなうとのことです。すこし勉強をしてきたらしいのですが、外来種の知識があったのにはおどろきました。

質問のあとは、外来種ポストや日光浴ワナを見学。その後、北山公園内を走り回ってから、かえってゆきました。(はんべえ)

「野鳥を見よう 中央公園・空堀川など」

11/5 (土) 南台・富士見小土曜講座が、児童 10 人が参加して行われました。スタートの中央公園では雑木林の野鳥を観察しました。シジュウカラなどが観察できましたが、中でもコゲラは大サーブス。

みんなのすぐ目の前で、木をコンコン突ついたりたっぷり姿を見せてくれました。

空堀川では水辺の野鳥を観察しました。観察力の鋭い児童は、コサギが

足を使って小魚を追い出して捕まえる様子を発見しました。「東村山の鳥＝ハクセキレイ」も期待通り観察できました。近年出会えなかった、冬鳥のコガモ(写真)にも久々に会うことができました。



最後に観察した野鳥のぬり絵コンテストをして、楽しく終了することができました。

(ビー永島)

報告 第43回 秋の北川クリーンアップ

10/16 (日) は、第 43 回北川クリーンアップです。今回も 4 つの区域に分かれ、総勢 40 名ほどで北川のゴミを拾いました。

相変わらず 2 トントラックに多くのゴミが集まりました。だが、しかし。今回は、びっくりするものが川に落ちていました。賽銭箱(写真)です。貯金箱ではありません。盗んだうえに、それを川に捨てたのでしょうか。極めつけの罰当たりです。

場所が善行橋のすぐ近くで、人通りが多いところなのに、ちょっとし



た木の陰で、橋の上からは誰も気がつかなかったようです。

結局、川掃除でみんなで川の中を歩いて見つかりました。試しにちょっと押ししてみました。ピクともしません。賽銭箱は 90kg くらいの重量があるそうです。そして、目立った傷がありませんでした。

もし上から落としたり、ものすごい音がするはずですし、確実に傷がつきます。おそらく、そーっと川の中に置いたものと思われます。プロの仕業でしょうか？ 長く生きていとイロイロなことに遭遇するなあ。(はんべえ)



2016年12月～17年2月 活動スケジュール

ホは **ボランティア募集** の略

性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かつぱの会)
または直接会員にお知らせください

定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

1/14、2/11(土) **ホ**

集合:北山小正門前

川端会議 2/4(土)10-12時

ふるさと歴史館。北山公園周辺の環境整備について、市、市民、市民団体の話し合いの場。誰でも参加可能です。

小学校土曜講座 **ホ**

富士見・南台小 野鳥観察

2/5(日) 八国山と北山公園

雨天中止

かつぱウォーク

12/23(祝) 12:20東村山駅改札口集合、詳細は下記参照。

臨時定例会

1/9(祝)10:30～12:00

北川の落差工の解消策、北山公園の菖蒲田等の水抜き問題、北山公園と八国山見どころマップのリニューアル案について話し合います(サンパルネ3階)

定例会2/4(土) 17:00～19:00

2017年の活動方針、4月頃までの活動の詳細について話し合います(茫々亭)。終了後、新年会を開催予定です。

総会 2/25(土) 16:00～18:30

廻田公民館で開催予定

多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

12/17(土) 13:30～16:00

12/25(日) 13:30～16:00

2017年1/8(日) 9:00～12:00

畑にて維持管理作業と収穫

予告 12/23(祝) **かつぱウォーク**

早稲田大学所沢キャンパスから西武球場周辺のトト口の森や砂川堀源流を訪ねる約6kmのウォークです。緑や湿地が保全されてきた経緯や現在の自然の状況について探ります。●日程; **12:20 東村山駅改札口集合** →12:40小手指駅 →13:00早大(トト口の森と砂川堀源流を訪ねる) →16:00過ぎ/西武球場前駅 →所沢(ウォーク終了後、有志で忘年会を開催します)

●その他; 交通費約550円、雨天中止

写真展 いのちの森に暮らす～ハンセン病療養所 多磨全生園のいま～

(主催; 多磨全生園入所者自治会、東村山市) 第1回**12/10(土)～15(木)**

ルネ小平 第2回**1/22(日)～29(日)** **東村山市中央公民館** 一昨年に制作された写真集の展示会です。当会会員である宇井眞紀子さん、そして広瀬敦司さん

さんが写真撮影、当会会員の三島悟さんが編集を行いました。ご来場下さい。

会費納入のお願い

今回、今年の会費について未納の方には振込用紙を同封させていただきましたので、最低限の活動を行なっていくためにも、会費(一般会員; 年間 3000 円)のお振込をお願いいたします(既に振込済の方にも振込用紙を送付している可能性があります。悪しからずご了解ください)。

2015 年より、新たに「支援会員(主にカンパで支援していただける方が対象で、2年間で 2000 円(学生は 1000 円)」の区分を新設しました。振込用紙の該当欄に記入をお願いするとともに、これまで一般会員だった方々には、引き続き一般会員の区分で継続していただけますと幸いです。

なお、りそな銀行あて送金される場合には、
shot-1205@kjc.biglobe.ne.jp 吉田あてご一報いただけますと幸いです。

北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21 世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価 1000 円 送料 82 円
新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップ-未来の川へ-』
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2 両面版 頒価 200 円

『八国山・北山公園の
生き物観察ガイド』
A2 両面版の生き物ミニ図鑑と解説。
観察会などイベントで無償配布。
NEW! 『北川・八国山・北山公園
いきものマップ』

かっぱの会 20 周年記念発刊。
北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2 両面版。

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間 3000 円
支援会員：2年間で 2000 円
学生は 2年間で 1000 円
「かっぱ通信」年 5 回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先
〔郵便振替 00120-6-104476〕
〔りそな銀行東村山支店
(普)3605694〕
加入者名 北川かっぱの会



●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。

●編集後記 市民普請大賞という賞をいただいたものの、ゴミのデータが語るのは悲しい現実。清流復活の夢はまだまだ遠いことを実感する。(遊星歯車)

●発行:北川かっぱの会 連絡アドレス CZT12221@nifty.ne.jp